



**<研究成果公開> 国際ワークショップ**  
グアテマラのマヤ民族衣裳の現在  
**着て、見て、わかる**

**Taller Internacional**  
**La indumentaria Maya Guatemalteca de hoy**  
**vestirla, verla y apreciarla**

特別展「ラテンアメリカの民衆芸術」関連

**2023年5月13日(土)**  
**午後1時30分～4時30分**  
国立民族学博物館第3セミナー室

定員:30名  
入場無料／要参加申込  
主催:国立民族学博物館



国立民族学博物館  
National Museum of Ethnology

現在みんぱくでは、特別展「ラテンアメリカの民衆芸術」を開催中です。その第4章第3節「文化をはぐくむ」では、グアテマラの先住民民族マヤの女性たちの衣文化(布を織り、それを着た衣装を着ること)を次世代に継承するための活動について展示しています。この展示に関連し、本ワークショップの前半では、グアテマラから来日した2人の専門家とともに、現在、マヤ民族の衣文化が直面している問題と、その解決のための試みについて学びます。ワークショップの後半では、伝統的な後帯機や手刺繍の技術を見学したり、女性用民族衣装を手にとったりすることで、マヤの民族衣装を体験できます。本ワークショップを通じて、グアテマラのマヤ民族の貴重な衣文化に理解を深めていただければ幸いです。

## プログラム

13:00~13:30 受付

13:30~13:35 開会 鈴木 紀(国立民族学博物館 教授)

13:35~13:45 趣旨説明 本谷裕子(慶應義塾大学 教授)

13:45~14:15 報告1「織物と衣の集団的知的財産を守る、グアテマラのマヤ女性の戦い」  
アンヘリーナ・アスプアック・コン(女性の織り手たちの全国運動 コーディネーター)

14:15~14:45 報告2「伝統衣装の復興と発展—スパンゴ村の女性たちと日本企業チチカカによる  
HAPPY TRADE プロジェクトを通じて」 本谷裕子(慶應義塾大学 教授)

14:45~15:15 報告3「スパンゴ村の伝統的で美しいブラウスと手刺繍」イルマ・クラリベル・レイナ・ミランダ  
(グアテマラ大統領夫人社会事業局 元職員)

<休憩>

15:30~16:10 マヤ民族衣装見学:後帯機の紹介、手刺繍の実演、女性用民族衣装(個人蔵資料)の試着

16:10~16:30 質疑応答

16:30 終了

※日本語とスペイン語を使用。スペイン語には逐次通訳がつかます。

## 講師プロフィール



アンヘリーナ・アスプアック・コン氏  
(Sra. Angelina Aspucac Con)

元グアテマラ大統領府女性局長、2016年よりコーディネーターとして「女性の織り手たちの全国運動」(Movimiento Nacional de Tejedoras)を組織している。昨年の国際先住民女性の日(9月5日)に、マヤ女性たちの創造品(織物と衣)の知的財産権保護法案をグアテマラ共和国議会に提出した。その法案がいつ承認されるかは、国連や米州人権裁判所をはじめとする国外の開発援助機関からも注目されている。



イルマ・クラリベル・レイナ・ミランダ氏  
(Sra. Irma Claribel Reyna Miranda)

グアテマラ大統領夫人社会事業局のファシリテーターとして、刺繍をはじめとする手仕事の指導をおこなう女性の経済的自立を支援。2012年から7年間にわたり日本企業チチカカとの「ハッピープロジェクト」を成功させたのち、現在は手刺繍と織物の商品開発をおこなうコーディネーターとして活躍している。

<申込方法> 件名に「マヤ衣装WS参加希望」と書き、お名前、ご所属(あれば)を記入のうえ、鈴木研究室(motoi@minpaku.ac.jp)まで電子メールでお申込みください。先着30名まで受け付けます。

## 特別展 ラテンアメリカの民衆芸術

2023.3.9(木)~5.30(火)

- ◎場所: 国立民族学博物館 特別展示室
- ◎開館時間: 10:00~17:00(入館は16:30まで)
- ◎休館日: 水曜日  
(ただし、5月3日(水・祝)は開館、8日(月)は休館)
- ◎観覧料: 一般880円/大学生450円/高校生以下無料  
※本館展示もご覧になれます。

Special Exhibition  
"Arte Popular"  
The Quilting Culture of  
Latin Americans



## 国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。

●開館時間…………… 10:00~17:00(入館は16:30まで)

●休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

交通のご案内

●大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。

同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、国立民族学博物館友会の会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、

みんぱくへ行くこととお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

●観覧料…………… 一般580円/大学生250円/高校生以下無料

※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

T565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10番1号

研究協力課国際係

Tel: 06-6878-8235(土日祝を除く9:30~17:00)

Fax: 06-6878-8479

Mail: kokkyo@minpaku.ac.jp

https://www.minpaku.ac.jp/

